



令和6年度の年間利用状況

このたびの今治の山林火災で被災された皆様には心からお見舞いを申し上げます。31日、市長から鎮圧宣言がなされ全ての避難指示が解除となりました。避難指示が出ていた地区の皆さんは安堵されたのではないのでしょうか。火災の範囲が広がるなか27日の夜半の雨は、まさに干天の慈雨となりました。雨あがりに現れた満開の桜は皮肉にも美しく、被災された方の癒やしになればいいなと思いました。令和6年度の年間利用状況をまとめましたので、下記にお示しします。

キッズケア青い鳥の利用状況 (2024年4月～2025年3月)													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	21	21	20	22	17	18	22	20	20	19	18	20	238
利用人数	73	91	103	110	76	87	107	65	76	74	66	75	1003
キャンセル数	48	77	70	78	47	64	73	63	67	48	63	61	759
満室お断り	18	64	31	20	11	10	19	5	6	10	13	20	227

家庭看護のポイント (5)

～咳のときの病院受診のタイミング～

以下のときは、早急に病院を受診してください。

- ①ゼイゼイ、ヒューヒューという音があるとき
- ②犬が吠えるような咳がでるとき
- ③突然咳き込み、息が苦しそうなとき
- ④咳き込んで水分がとれない、哺乳が十分にできない
- ⑤夜間咳で何度も目が覚めて眠れない

①～④は呼吸困難のサインです。至急病院の受診が必要です。④、⑤は今後全身状態が悪化する可能性がありますので、病院受診が必要です。



3月の感染症情報

感染性胃腸炎、RSV感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症が流行しました。感染性胃腸炎の原因菌としてノロウイルス、ロタウイルスなどが検出されています。RSVは昨年初夏に流行しましたが、昨年続き今回が2回目の感染のお子さんも珍しくありませんでした。新型コロナは定点あたり3～5人で横ばいです。インフルエンザの発生はなく、終息した感があります。



3月の利用状況

3月の利用延べ人数は75人、1日平均利用人数は3.7人でした。年齢別では、1歳児が22人、3歳児19人、2歳児14人の順でした。疾患別ではRSV感染症が最も多く、続いて急性上気道炎、ヒトメタニューモウイルス感染症の順でした。3月はRSV感染症とヒトメタニューモウイルス感染症が同時流行したため、鼻の吸引、吸入、点滴などの処置が多くなり、外来が混雑しました。妊婦さんへのRSVワクチン接種の普及が進むことが望まれます。